

教 科	工業（機械システム科）	科 目	機械設計	単 位 数	2
履修学年	2 学年	使用教科書	機械設計 1（実教出版）	履修年度	令和 2 年度
科目の 目標	「機械」の概念を理解させ、設計するための基礎となる力学・材料力学・機構学の基礎的な事項を理解させる。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価規準	機械設計に関する諸事象について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、社会の発展を図るための創造的・実践的な態度を身に付けようとする。	機械設計に関する諸問題の解決を目指して、基礎的な知識と技術を活用し、広い視野を持ち、自ら考え、適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けるとともに、その成果を的確に表現することができる。	機械設計の各分野に関する基礎的な知識と技術を身に付け、安全や環境に配慮して機械を合理的に設計し、材料を適切に選択することができる。	機械設計に関する基礎的な知識を身に付け、社会環境に適した工業の発展・調和の在り方を踏まえた機械設計の意義や役割を理解している。
評価方法	授業中の観察 ノート・プリント	実力考査 定期考査	授業中の観察 ノート・プリント 定期考査	実力考査 定期考査
定期考査の結果を基準に評価をし、授業への意欲や態度・提出物等の提出状況など総合的に判断する。				

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4 5	1 0	第 3 章 材料の強さ	1 材料に加わる荷重 2 引張・圧縮荷重を受ける材料の強さ	実力考査 授業中の観察 ノート・プリント 中間考査
	6 7	1 4	第 3 章 材料の強さ	3 せん断荷重を受ける材料の強さ 4 熱応力	授業中の観察 ノート・プリント 期末考査
2 学 期	9 10	1 2	第 3 章 材料の強さ	5 材料の破壊と強さ	実力考査 授業中の観察 ノート・プリント 中間考査
	11 12	1 2	第 3 章 材料の強さ	5 材料の破壊と強さ	授業中の観察 ノート・プリント 期末考査
3 学 期	1 2 3	1 2	第 3 章 材料の強さ	6 曲げ	実力考査 授業中の観察 ノート・プリント 学年末考査